

この本は、次のような方のための本です。

- ◆ 日本語能力試験 N2 を受験する方
- ◆ 日本語能力試験は受けないが、日本語の運用力をつけたい方
- ◆ 文法力が不足しているために、話す力や読む力が伸びない方
- ◆ 中級文法を勉強はしたが、まだ自信がない方
- ◆ 上級文法を勉強している方


● 日本語能力試験 N2 の新形式問題を解くための力をつけることができる

名詞の後にはどんな表現が続くか、普通形の後にはどんな表現が続くか、動詞の後にはどんな表現が続くかを説明してあります。ですから、接続を簡単に覚えることができます。

● 日本語能力試験 N2 に出る新形式問題を繰り返し練習することができる

新しい「文の文法 2」問題は意味のある文を正しく作れるかを問う問題です。この本で勉強すれば、接続を理解し、正しい文を作る力をつけることができます。

「文の文法 2」問題の例

 問題 つぎの文の★に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

あそこで _____ ★ _____ は山田さんです。

(1) 見ている (2) テレビ (3) を (4) 人

 正解 1

正しい文：あそこでテレビを見ている人は山田さんです。

構成と使い方

● 正しい文を覚えたかどうか確認をすることができる

日本語と英語・中国語が対訳になっていますので、日本語の部分を見ないで、英語・中国語を日本文にしてみ、正確に覚えたかどうか試すことができます。

● 例文などに会話体が多い

例文や問題文など、会話体が多く使われているため、ドリルをしながら、例文を読みながら同時に会話力を伸ばし、運用力を高めることができます。

● 詳しい接続の説明

「作り方」では、接続の仕方が詳しく書いてありますので、正確な文章を作る力がつきます。

● 全部の例文、問題文に英語と中国語がついている

すべての例文、問題文に英語、中国語の翻訳がついているので、説明をよく理解できます。

● 問題数が多い

各項目の練習問題の数が多いので、繰り返し問題をすることで、力がつきます。

この本は次のように構成されています。

○ 文字・語彙

語形成(単語の作り方)

1. 複合動詞
2. 言葉の後につく語
3. 言葉の前につく語

複合動詞

複合動詞は動詞が2つ重なったもので、日本語では、よく使われます

複合動詞を上手に使いこなせば、自然な日本語で書いたり、話したりできるようになります。N2、N1には複合動詞の出題が多くありますので、ぜひ複合動詞をマスターしてください。

言葉の後につく語・言葉の前につく語

言葉を組み合わせ、いろいろな意味を作れば、使える言葉の数を簡単に増やすことができます。ここにある単語を覚えて、日本語の表現力をぐんとアップさせましょう。

○ 文法

1. 名詞に続くもの
2. 形式名詞
3. ペアのもの
4. 副詞

名詞に続くもの

ここにある表現は全部名詞の後にくるものです。
 しっかり覚えるまで、口頭で確認をしてください。

形式名詞

「形式名詞」というのは、「名詞のなかま」というような意味です。

ですから、前にくるものはいろいろな品詞の普通形です。
 どのような物が「形式名詞」の前にくるのかは、58～59ページをごらんください。詳しく説明してあります。

ペアのもの

「～たあげく」vs「～た末」、 「～だけあって」vs「～だけに」などのような、似ている表現の使い分けが説明してあります。

副詞

副詞の使い分けの問題です。新形式の「文章の文法」を解くのに役に立ちます。「文章の文法」は問題文の中の に何が入るのかを見つけるものです。この副詞の使い分けは文章の先を推測する力をつけますので、「文章の文法」を解くのに役に立つ上、日本語の表現力を伸ばすことができます。

この本で使っている文法用語

● 普通形

	げん ざい 現在	げんざい ひてい 現在否定	か ごと 過去	か ごと ひてい 過去否定
どうし 動詞	じしょけい <辞書形>	～ない けない形	～た けた形	～なかった
けいようし い形容詞	～い	～くない	～かった	～くなかった
けいようし な形容詞	～だ	～ではない	～だった	～ではなかった
めいし 名詞+です	～だ	～ではない	～だった	～ではなかった

※ 普通形の例

	げん ざい 現在	げんざい ひてい 現在否定	か ごと 過去	か ごと ひてい 過去否定
どうし 動詞	かえ 帰る	かえ 帰らない	かえ 帰った	かえ 帰らなかった
けいようし い形容詞	たか 高い	たか 高くない	たか 高かった	たか 高くなかった
けいようし な形容詞	げん き 元気だ	げん き 元気ではない	げん き 元気だった	げん き 元気ではなかった
めいし 名詞+です	せんせい 先生だ	せんせい 先生ではない	せんせい 先生だった	せんせい 先生ではなかった

FOREWORD

This book is for you if:

- ◆ You are taking the Japanese Language Proficiency Test N2 level (JLPT N2).
- ◆ You are not taking the test, but you want to add some ability in practical Japanese.
- ◆ You have insufficient strength in grammar so your speaking and reading abilities do not improve.
- ◆ You have studied basic grammar but lack confidence.
- ◆ You are studying advanced grammar.


Special Features of this book

- You can gain the ability to answer the new style problems in the JLPT N2.

Explanations are given by groups showing what kind of expressions follow nouns, verbs and plain forms. This means you can easily learn continuations of sentences.

- You can practice repeatedly the new problems in JLPT N2. The new “Sentence Construction” problems are ones which are solved by correctly making a meaningful sentence. If you study this book you will understand continuations and obtain the ability to make correct sentences.

Sentence Construction problem example

 問題 つぎの文の ★ に入る最もよいものを、
1・2・3・4から一つえらびなさい。

あそこで _____ ★ _____ は山田さんです。

(1) 見ている (2) テレビ (3) を (4) 人

 正解 1

正しい文: あそこでテレビを見ている人は山田さんです。
Correct sentence: The person over there watching TV is Mr. *Yamada*.

- You can check whether or not you have learnt the sentence correctly.

English and Chinese translations of the Japanese are provided so you can test whether or not you learn correctly by making a Japanese sentence from the English and Chinese.

- Many conversational style examples.

The examples, problems, etc., are often used in conversational style so while you are doing the drills and reading the examples at the same time you are enhancing your conversational ability and improving your practical Japanese.

- Detailed explanations of continuations

In the *Tsukurikata*, “Making” section, the way of making continuations is clearly written so you will gain the ability to make correct sentences.

- In all the example sentence problems English and Chinese is provided.

English and Chinese translations are provided with all the example sentences so you can understand the explanation well.

- Many example problems

There are many problems such as practice problems for each item and general problems, so you will improve your ability by repeating these.

Structure and Usage

This book is structured into these sections

Words / Vocabulary

Word formulation

1 Compound Verbs

2 Words used after other words

3 Words used before other words

Compound verbs

Compound verbs are created from two simpler verbs and are often used in Japanese. If you can learn to use them skillfully you will be able to write and speak in natural Japanese. There are a lots of questions relating to compound verbs in Japanese so please master them.

Word formulation

You can easily increase the number of words you can use by combining words and making various meanings. Let's quickly increase our ability to express in Japanese by leaning the vocabulary here.

Grammar

- 1 Continuations from nouns
- 2 Noun forms - *keishikimeishi*
- 3 Phrases that come in pairs
- 4 Adverbs

Continuations from nouns

These expressions all follow nouns. Please learn them thoroughly.

Noun forms-*keishikimeishi*

“Noun forms” mean “Noun associates”. The various parts of speech that come before are in plain form. To see what types of things come before “Noun forms-*keishikimeishi*” please refer to page 58-59. You will find a detailed explanation there.

Phrases that come in pairs

Explanations are given of similar pairs of sentences, for example *~ta ageku* vs. *~ta sue*, and *~dakeatte* vs. *~dakeni*.

Adverbs

Problems about usage of adverbs. Useful in solving the new “Sentence Grammar” problems. In the “Sentence Grammar” problems you must find what fits within the parentheses. You will develop the ability to infer what comes next from the proper use of the adverb, so this is useful in solving this style of problem.

前 言


本书推荐给一下这些朋友：

- ◆参加日语能力测试 N2 的朋友。
- ◆不参加日语能力测试，但想要提高日语运用能力的朋友。
- ◆因为语法较弱而无法提高会话和阅读能力的朋友。
- ◆虽然已经学习了中级语法，但是仍然缺乏自信的朋友。
- ◆正在学习高级语法的朋友。

本书的特点

- 能够提高解答日语能力测试 N2 中出现的新型问题的能力。名词后该跟什么样的表现，普通形后该跟什么样的表现，动词后该跟什么样的表现，对此都会分组进行说明。因此，读者很容易就能记住文章的接续方式。
- 能反复练习日语能力测试 N2 种出现的新型题目。新的“文章构成”问题是测试考生是否能正确地造出有意义的句子。通过使用本书学习，能很好地理解句子的连接方式，并且提高正确造句的能力。

“句子结构”问题的例句

 問題 つぎの文の ★ に入る最もよいものを、
1・2・3・4 から一つえらびなさい。

あそこで _____ ★ _____ は山田さんです。

(1) 見ている (2) テレビ (3) を (4) 人

 正解 1

ただ ただ ぶん み ひと やまだ
正しい文：あそこでテレビを見ている人は山田さんです。
正确的句子：在那儿看电视的人是山田。

● 能检查自己是否记住了正确的句子。

因为日语部分都有中英文对照，所以读者可以尝试不看日语，而试着把英文和中文翻译成日文，测试自己是否已经记住了正确的句子。

● 例句多以会话形式出现。

因为例句和问题大量使用会话形式，所以读者能在反复练习的过程中，通过阅读例句提高会话能力，同时提高日语运用能力。

● 对造句的规则进行了详细的说明

在“造句方法”中，详细说明了句子的连接方式，培养读者正确造句的能力。

● 全部例文和问题都附有中英文翻译

因为所有例句和问题都附有中英文翻译，所以读者能很好地理解说明。

● 练习题的数量多

由于自我检查题、各项练习题等各类题目的数量很多，读者能靠反复做题增强实力。

本书的结构和使用方法

本书由以下几个部分构成。

· 文字、词汇

词汇的形成(造词方法)

1. 复合动词

2. 接在词汇后面的词

3. 接在词汇前面的词

复合动词

复合动词就是将两个动词结合在一起使用，这在日语里很常见。学会使用复合动词，就能写出和说出非常自然的日语句子。

在 N2, N1 里经常出现复合动词的题目，所以请务必掌握复合动词。

接在词汇后面的词 / 接在词汇前面的词

将词汇进行组合，可以表达各种不同含义，这样掌握的词汇量也很容易就能增加许多。让我们记住这些单词，迅速提升自己的日语表达能力吧。

· 语法

1. 跟在名词后面的语句

2. 形式名词

3. 同类表现

4. 副词

跟在名词后的表现

这一部分出现的表现全部都是跟在名词之后的。

请口头练习直到牢牢记住为止。

形式名词

所谓“形式名词”，就是指“名词的同类”。

因此，在形式名词前的是各种词汇的普通形。要了解什么样的表现放在形式名词之前，请参考第 58-59 页的详细说明。

同类表现

对于如何区分相类似的表现进行了说明，比如「～たあげく」和「～たすえ」，「～だけあって」和「～だけに」等。

副词

这部分是有关副词用法的问题。能够帮助读者解答新形式的“文章的语法”问题。“文章的文法”是要求找出问题中

里该填什么。掌握了副词的用法后就能预测文章下面要说什么，也就能正确地解答“文章的语法”，并且提高日语表现能力。